

あとがき

高知県を舞台に地理に関する報告が収まっている。限られた調査期間でもデータがしっかりとれていると感じた。各報告には図が載せられている。調査結果を図示することは困難であったろう。その図が各報告を分かりやすくしている。

自分でテーマを決め、調査、報告書としてまとめるまでを行うことで、卒業論文を書くにあたってのいい練習になっていると感じる。このように報告書としてまとめたことで、各々の自信につながったことであろう。

2010年1月

今井幸彦（教育学研究科社会科教育専修）

2008 年度 地理学野外実習報告書

2010 年 2 月 発行

国立大学法人 信州大学
教育学部 自然地理学研究室

〒380-8544 長野市西長野 6-1

本誌掲載記事の無断転載を禁じます